

令和2年度 事業報告（公益事業）

＜公1：食と栄養の科学と実務技術の発展を図る事業＞

県民の健康・栄養状態とその改善課題を、栄養・運動・休養の各方面から総合的に明らかにする調査及び研究、疾病別・年齢別にこれに適合した食事・栄養摂取指導法の考案、物産を活かした県民ニーズに適う献立・レシピの開発などにより、食と栄養に関する科学と実務技術の発展を図る。

A. 栄養・健康に関する調査研究

『科学的な専門スキルを用いて、健康・栄養に関する調査研究を実施し、県民の健康・栄養状態とその課題を、栄養・運動・休養の各側面から総合的に明らかにした』

(A-1. 県民健康・栄養調査事業)

宮崎県が県民を対象として企画・実行する「県民健康・栄養調査」に参画し、調査活動の一部（企画へのアドバイス、聞き取り及び精査作業、調査結果の分析、整理集約）を担い、10月～12月に管理栄養士・栄養士30名程度で担当し実施するものである。

・今年度は「県民健康・栄養調査」を実施する年ではなかったため実施なし

(A-2. 小児生活習慣病対策事業) *日向市東臼杵郡医師会委託事業

【担当】日向事業部

日向市東臼杵郡医師会が企画・実施する『小児生活習慣病対策事業』に参画し、病態の危険因子を持った生活習慣病予備軍の子どもに対し、食事内容についての読み取り調査・分析、分析結果に基づく個別指導を行った。

○食事調査

【対象者】 日向市の小学4年生・中学1年生・要観察・要医療の生徒289名

【実施期間】 12月～3月

【担当栄養士】24名

○個別栄養指導

【実施人数】 26件

【実施期間】 3月

【担当栄養士】6名

(A-3. メディカルチェック事業)

宮崎県体育協会（スポーツ医・科学委員会）が実施する「メディカルチェック」に協力し、メディカルチェックの検査データからより具体的な指導につなげた。

【内容】11/22（日）血液検査、整形外科的検査、筋力測定、栄養調査、歯科検診 他

2/11（木）メディカルチェック等の報告会、栄養講話、アドバイス、個別指導 等

【対象者】県内の高校生でスポーツ医科学委員会が実施しているメディカルチェックに参加している高校生 集団食事指導100名

【競技】カヌー、ボクシング、自転車、陸上、バドミントン、ボート、剣道、ソフトボール

【担当】栄養ケア・ステーション

(A-4. 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト事業)

体力・運動能力に優れた小学生を選考し、将来本県や日本のリーダーとしてスポーツ界を牽引できる人材の育成を図り、本県出身のオリンピック等、国際大会におけるメダル獲得や第81回国民体育大会における天皇杯獲得を目指すことを目的とした宮崎県の事業について食・栄養・健康に関する指導等を実施した。

【内 容】

*育成プログラム：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から多くが中止となった。

(中止 8/9 (日) アスリート5期生 (小学校4年生・5年生) の保護者対象の調理実習)

B. 調査研究助成事業

『栄養・健康増進に関する調査研究を促進するため、調査研究テーマ (県民の栄養および健康増進に関するもの) をホームページ等にて公募し、選考委員会の選考により適切と思われる調査研究について、必要とされる費用の全部または一部 (1件につき50万円以内・1年度内3件まで) を助成する。』

*今年度は助成中止 (書面審議決裁日：令和3年1月28日)

理由：新型コロナ感染関係で本会の事業実施が厳しく、令和2年度赤字決算見込みの中、助成できる会計状態ではないため。

C. 献立およびレシピの開発事業

『調査研究の成果を生かし、県民のニーズと栄養学的要請に適った献立・レシピを開発した。』

(C-1. 各種施設の献立作成支援)

栄養士のいない施設等からの依頼を受け、疾病・年代別に応じた食と栄養の支援をテーマとした献立を開発し、提供した。

【主な提供先】

- 医院 2件 (内科2件)
- 福祉関係 4件 (有料老人ホーム2件・福祉事業所2件)

(C-2. 県民のためのレシピ開発)

県の特産物の活用など県民のニーズに応じた献立・レシピを開発

*今年度は、開発なし。

<公2：県民のための管理栄養士・栄養士を育成する事業>

学術的知識、基礎から応用に至る実務技術、コミュニケーション技術、多様な職種との連携を築く力、職業人としての倫理などを習得させる研修会等を、養成課程と架橋された生涯教育制度の中で系列時に実施することにより県民の健康保持・増進を支援する取り組みの担い手として、多様な分野で高度の専門性を発揮し、豊かなケア力を備えた管理栄養士・栄養士を生み出す。

A. 主催研修会

『食をとおした県民の健康づくりの専門職である管理栄養士・栄養士が、あらゆる局面で適切な専門的支援ができるよう、学術的知識、コミュニケーション技術、基礎から応用に至る実務的な技術等を管理栄養士・栄養士に習得させるための研修会等を企画、実施した。』

(A-1. 生涯学習研修会)

県民の健康作りの専門職として必要な倫理や知識、ポピュレーションアプローチからハイリスクアプローチまで、総合的に県民の状況に対応する技術を習得させるために必要な研修会を下記のとおり企画・実施した。

- ① 3/13 (土) WEB 研修会 (参加者：会員35名 会員外1名) *共催：テルモ株式会社
13：00～13：25 (症例報告) 都城市郡医師会病院 管理栄養士 温谷 恭幸 氏
星空の都 なかごう 管理栄養士 重久 智良 氏
13：25～13：55 (講演)「経腸栄養分野の新規格について」
(講師)テルモ株式会社 竹之内 泰良 氏

14:00～15:00 (講演)「栄養士さんが知っておくべき胃ろうの基礎知識」
(講師) トトロこどもクリニック 院長 草間 龍一 氏

(A-2. 保健指導担当者研修会)

「特定健診・特定保健指導の特定保健指導を担当する管理栄養士・栄養士を育成するための研修会を企画し、20時間の必須カリキュラムを3日間の日程で実施する。

・実施なし

(修了者の人数が増え受講者が少なくなり経費の捻出が厳しい状況となり実施を見送っている。
問い合わせがあった場合は、他団体が実施している特定保健指導者研修会を案内)

(A-3. スキルアップ研修会)

A-2の研修会で習得した知識・技術を保持・向上させるため、演習を中心とした研修会を年1回程度実施する。

・実施なし

(経費の捻出が厳しい状況となり実施を見送っている。問い合わせがあった場合は他団体が実施している特定保健指導者研修会を案内)

(A-4. 地域別研修会)

延岡、日向、児湯、宮崎、都城、小林、日南の7地域に分かれ、「食・栄養・健康」をテーマとした研修会を下記のとおり実施した。また、管理栄養士・栄養士が地域に根付いた活動を行うためには、地域単位での情報が不可欠になるため、各地域での健康づくり等に関する情報の共有化を図り、課題に対する解決策を検討する場としても活用し、地域住民をきめ細かく支援できる管理栄養士・栄養士の育成を図った。

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし。

(A-5. 職域研修会)

医療、福祉、公衆衛生(教育・研究)、学校健康教育、地域活動、勤労者支援の6職域に分かれ、それぞれに所属する管理栄養士・栄養士の業務特性に由来する諸種の課題に応じ職域単位の研修会を下記のとおり実施した。

医 療

・10/10(土)WEB研修会 (参加者: 会員23名 学生会員3名) *共催: テルモ株式会社

13:10～13:20 情報提供 テルモ株式会社

13:20～14:50 講演「手指衛生について」・「みんなで考えよう医療安全事故防止対策」

講師 テルモ株式会社 竹之内 泰良 氏

14:50～16:20 講演「はじめて取り組む研究発表・論文作成」

講師 済生会横浜病院 患者支援センター長/

周術期センター長/栄養部部长 谷口 英喜 氏

・12/12(土)WEB研修会 (参加者: 会員50名 会員外1名、学生会員1名)

*共催: ネスレ日本株式会社

13:00～13:10 情報提供 ネスレ日本株式会社

13:10～14:40 講演「疾病別の摂食嚥下障害と嚥下機能に応じた食携帯の検討」

講師 鹿児島市医師会病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 松尾晴代 氏

15:00～16:30 講演「心不全患者に減塩は必要か

～栄養士が知っておくべき心不全のキホン～

「経腸栄養はなぜ逆流するのか? ～逆流させない経腸栄養管理～」

講師 社会福祉法人近森会 近森病院 臨床栄養部 宮島 功 氏

研究教育

- ・2/21（日）ハイブリッド方式研修会（参加者：会員 23 名 会員外 1 名）

13：00～16：30 たのしい！栄養カウンセリング学び直し研修会

講演「すぐに役立つ！構造的栄養カウンセリング」

講師 南九州大学 教授 渡邊 純子 氏

講演・演習「行動変容のきっかけとなる管理栄養士のマナー」

講師 オフィスあかの代表 赤野 千恵 氏

（接遇マナーインストラクター / 県立高鍋高等学校非常勤講師）

他の事業部

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし。

（管理栄養士国家試験対策講座）

- ・実施なし（経費の捻出が厳しいため）

B. 共同研修会

『本会・自治体・関連団体からのそのおりの食事・栄養・健康に関する話題や政策的課題をもとにした依頼に応じ、またはこれと共同で、専門職として現に要求されている知識やスキルを向上させることを目的とした研修会を企画・実施する。』

（B-1. 宮崎県栄養士研修会） * 県委託事業

宮崎県から委託を受け、県民の健康づくりの専門職として必要な最新の栄養学の技術を習得させ、栄養士の資質向上を図ることを目的とした研修会を下記のとおり企画・実施した。

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から配布資料による自己研鑽型研修会として実施した。

【配布時期】 会員 3/1 会員外 3/5

【配布件数】 1255（会員 528 会員外 727）

【配布資料内容】

「新型コロナウイルス感染症の基礎知識・感染症対策」

愛泉会日南病院 疾病制御研究所 所長 峰松 俊夫 氏

「人生100年時代の栄養士とは」

光晴病院 顧問 / 長崎県栄養士会 会長 篠崎 彰子 氏

（B-2. 行政栄養士研修会） * 県委託事業

宮崎県から委託を受け、「健康みやざき行動計画 21」を栄養・食生活の面から効果的に推進するために、市町村および保健所の行政栄養士の資質向上を図り、県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

○ 2月2日（火）WEB 研修会 <参加者：51名（会員 28名，会員外 23名）>

糖尿病重症化予防モデル事業発表

「西諸地域糖尿病性腎症重症化予防プログラムと宮崎県糖尿病重症化予防モデル事業」

高原町総合保健福祉センター 管理栄養士 小城 恵 氏

「糖尿病連携手帳を活用した取り組み」

宮崎県福祉保健部健康増進課 保健師 西野 夢佳 氏

市町村事例発表

「重症化予防」

門川町町民課健康づくり係 管理栄養士 村田 麻衣子 氏

市町村事例発表

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」

日之影町保健センター 管理栄養士 伊藤 可南子 氏

(B-3. 日本栄養士会共同研修会)

県民が専門的な栄養分野において的確に指導が受けられるよう、様々な分野における専門的な知識・技術を習得させるため、日本栄養士会と共催で、全国的な動向や課題を即得つつ、最新の専門知識についての研修会を実施する。

e-ラーニング研修（第1回受講期間：10月～11月 受講者 会員23名、会員外6名）
（第2回受講期間：12月～1月 受講者 会員13名、会員外4名）

【内容】

- A-1 栄養状態に影響を与える加齢による生理的变化
- A-2 栄養障害と要介護状態（フレイル・サルコペニア、肥満）
- A-3 栄養スクリーニングと栄養アセスメント
- A-4 必要栄養量
- B-1 経腸栄養法、経腸栄養製品の特長、静脈栄養法
- B-2 心・肺疾患、感染症、脱水、輸液の種類、
- B-3 がん、緩和ケア

- C-1 糖尿病（高齢者の特徴）とCKD
- C-2 動脈硬化、脳卒中、虚血性心疾患
- C-3 創傷治癒、褥瘡、骨粗しょう症、骨折
- C-4 パーキンソン病、認知症、うつ

- D-1 薬物、食物との相互作用
- D-2 高齢者の生活
- D-3 高齢者の食生活

(B-4. 合同研修会)

多職種間の連携を取りながら県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施する。

【宮崎県歯科医師会との合同研修会】

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし。

C. 無料職業紹介事業

宮崎県の医療・公衆衛生・福祉など多方面の食の関わる事業者等からの管理栄養士・栄養士の要請に応じて、資質向上に邁進し食をとおして健康づくりを推進していく管理栄養士・栄養士の輩出と宮崎県の労働力向上を目的とした無料職業紹介事業を実施した。

(C-1. 無料職業紹介事業)

○ 実績	年間求人数	24件
	年間求職件数	1人

<公3：県民の食生活改善を支援する事業>

諸種の企画の開催や常設的相談窓口の設置、マスメディア、ホームページ、広報誌・書籍などの刊行物等による発信、その他広く県民に開かれた多彩な取り組みをとおして、健康と食・栄養に関して、県民への正しい情報の提供と適切な指導とケアを組織的に行うなどにより、県民一人ひとりが自ら食・栄養リテラシーを培うことを支援する。

A. 栄養ケア・ステーション事業

『県民に開かれた身近な窓口である「栄養ケア・ステーション」を拠点にして、講演会や栄養相談、調理実習など様々な手法を用いて県民とふれあい、県民一人ひとりの特性やニーズに応じた食生活・食事摂取の健全・適切なあり方を育むべく専門的支援を行った。

例えば、県民一般を対象とした食生活・食事摂取の改善のための栄養指導、慢性腎臓病対策事業、高齢者のいきいきと自立した生活を実現するための低栄養改善・疾病予防・寝たきり予防等のための講演、県内の各種施設の依頼に応じて食事の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行う事業などである。また、伝統料理・郷土料理の栄養成分表示や、特産物を使ったレシピ等の事業をとおして、広く県民ともに食文化の伝承と発展を図った。

なお、「栄養ケア・ステーション」とは、窓口を栄養士会事務局に置き、住民が気軽に相談できる電話相談、医療機関・福祉施設や在宅での栄養相談・食事指導、食育及び健康関連研修会や講演会・料理教室等への支援など、食の自立支援活動を地域密着型で掌り、地域住民の健康増進及び疾病予防・治療に貢献していこうとするものである。』

(A-1. 講習・講座等支援事業)

自治体やその他の団体、施設等が主催する健康講座や調理講習等の企画・実施に協力し、食や栄養に関する講座・講習等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

栄養ケア・ステーション担当分

○講演：4/17（金）「栄養学から考える生活習慣病予防と対策」 ★宮崎県社会保険協会

○講演：交流会 8/25（火）

「細胞が喜ぶ食生活について」「夏バテなど普段の生活の中で役立つ情報」

★県難病相談・支援センター

○調理実習・講義 9/28（月）「魚を中心にした調理」「食品衛生学、栄養学、健康管理学の基礎知識」

★県シルバー人材センター連合会

○講演：10/15（木）「高齢者の食事」 ★延岡市教育委員会

○出前講座：10/16（金）「福祉の現場での栄養士の職務、食事形態」 ★県社会福祉協議会

○講演（オンデマンド配信）「スポーツ栄養」 ★第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会

○調理実習・講義 11/11（水）「きのこの炊き込みご飯を中心にした調理」「食品衛生学、栄養学、健康管理学の基礎知識」

★県シルバー人材センター連合会

○講義：3/11（水）主任介護支援専門員リーダー養成研修会

「社会資源の活用～専門職からみた主任介護支援専門員に期待するところ～」

★県介護支援専門員協会

○講座：専門サービス型介護予防推進事業（栄養講座）月1回

*新型コロナ感染拡大防止から中止した月もあり ★通所施設 2 か所

職域・地域事業部担当分

*新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から以下（例年実施分）について実施なし。

○生活習慣病予防料理教室（都城事業部）★都城市北諸県郡医師会

○糖尿病講習会（医療事業部）★宮崎県糖尿病協会

○小児糖尿病生活指導講習会ヤングフェニックスサマーキャンプ

（医療事業部・学校健康教育事業部）★宮崎県糖尿病協会

- 親子料理講習会（学校健康教育事業部） ★宮崎県学校給食会
- くすりと健康講演会（健康葉膳料理教室）（都城事業部） ★都城北諸県郡薬業団体連絡協議会
- 生活習慣病予防のためのおせち料理教室（都城事業部） ★都城健康サービスセンター

(A-2. 栄養相談事業)

自治体やその他の団体等からの食や栄養・運動など健康全般に及ぶ多様な要請に応じ、当該依頼に応じた栄養相談や料理指導等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

- まちの保健室…実施日：毎月第3日曜日（4・5・7・8・9・12・1・2月 中止）
（日向事業部） ★看護協会

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から以下（例年実施分）について実施なし。

- お口の健康フェスティバル（都城事業部） ★都城歯科医師会
- お口の健康フェスティバル（日南事業部） ★日南市歯科医師会
- 歯と口の健康フェスティバル（宮崎事業部） ★宮崎市郡歯科医師会
- 歯と健康・みんなの集い（小林事業部） ★西諸歯科医師会
- 歯と口の健康市民の集い（延岡事業部） ★延岡市歯科医師会
- 糖尿病講習会（医療事業部） ★宮崎県糖尿病協会
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン宮崎（宮崎事業部）
★リレー・フォーライフジャパン宮崎実行委員会・公益財団法人日本対がん協会
- 栄養相談会 ★ヤクルト都城販売株式会社
- くすりと健康講演会（栄養相談）（都城事業部） ★都城北諸県郡薬業団体連絡協議会
- 全国糖尿病週間 糖尿病無料検診と医療相談…日南市・都城市・延岡市・宮崎市（医療事業部）
★宮崎県糖尿病協会
- 日向市健康まつり（日向事業部） ★日向市（日向事業部）
- みやざき健康ふくしまつり（宮崎事業部） ★宮崎市（宮崎事業部）
- 全国検査と健康展（栄養ケア・ステーション） ★宮崎県臨床検査技師会

電話相談

- 【内 容】食品の栄養成分表示、訪問栄養指導、食べ方、調理方法、等
- 【件 数】20件

ベジ活普及啓発事業

* 県委託事業

- 【ベジ活応援店審査】県民の野菜摂取量増量に向けた取り組みを行う「ベジ活応援店」として登録を希望する飲食店等からの事前相談・表示の指導審査等を実施した。
○審査件数 18店舗

- 【ベジ活キャンペーン】ベジ活応援店の事後指導を行い、POP等配布した。
○事後指導・配布：宮崎市内 18店舗

(A-3. 特定健診・保健指導事業)

特定保健指導における個別面談・健康講話等を下記のとおり実施した。

- 国富町…6月～12月（依頼日数 12日 担当管理栄養士 9名）
- 日向市…8月～11月（依頼日数 4日 担当管理栄養士 3名）

(A-4. 重複多受診者訪問指導事業)

重複多受診者に対し、初回訪問で重複多受診の事情等の聞き取りと必要に応じて生活指導・食事指導を行う。改善状況を把握するため2回目の訪問を実施する。

- ・実施なし（依頼がなかったため）

(A-5. 在宅者支援事業)

訪問看護ステーション・包括支援センター等の依頼を受け、医師、看護師、ケア・マネージャー等と連携を取りながら、地域の高齢者または緩和ケアが必要な人に対してアセスメントを行い、栄養ケア・プランを作成し、適切な栄養管理を行った。

- C型訪問実績 ＊委託事業
延岡市 延べ 126件
日向市 延べ 59件

(A-6. 献立栄養分析事業)

各施設から依頼を受け、当該施設が作成した献立の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行った。

- 被留置者支給食カロリー分析
【依頼警察署】県内8警察署（延岡・日向・高鍋・宮崎南・宮崎北・都城・小林・日南）
【実施件数】 25件
- 業者からのカロリー計算
【実施件数】 75件

(A-7. 料理コンクール等への協力事業)

下記のコンクール等に審査員として協力し、栄養学的な観点からの評価と全体的な評価の双方から意見を述べた。

- お米料理コンクール…12/10（木）（会長）★JA宮崎県女性組織協議会

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から以下（例年実施分）について実施なし。

- JA延岡女性部「家の光大会」（延岡事業部長）★JA延岡農業協同組合
- 宮崎県産米アイデアおにぎり甲子園（副会長）★宮崎県米消費拡大推進協議会

(A-8. CKD対策事業)

透析導入前の慢性腎臓病者およびその家族を対象とした「低たんぱく調理教室」等を企画・実施する。

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から以下（例年実施分）について実施なし。

- 低たんぱく調理教室
- 講演 CKD市民公開講座 in 宮崎

B.情報コミュニケーション事業

『県民が、自らの手で豊かな食生活を送れるよう、県民のニーズや目的に合った食や栄養に関する情報や、管理栄養士・栄養士が県民の健康づくりを支援するために必要な情報をマスメディア、広報誌、ホームページ等によって発信する。』

(B-1. マスメディアを介した情報コミュニケーション)

本年度は、下記の事業をとおして県民との情報の共有を図った。

- プライマリ・ケア研究会会誌への寄稿
- UMK テレビ宮崎スーパーニュース（リライフコーナー）への出演（レシピ紹介等）
 - 7/10（金）「熱中症予防対策 おいしく水分補給」
 - 8/3（月）「夏バテ予防 朝ごはんを食べよう」
 - 3/8（月）「新生活1人暮らしを応援 冷凍術をフル活用」

(B-2. 広報誌の発行)

本会の公益目的事業の実施状況や、食と栄養・健康に関する情報などを掲載した広報誌「日向かぼちゃ」を1回（3月）発行した。

(B-3. ホームページの運営)

本会の公益事業の実施状況や、研修・イベント内容・求人情報等について随時更新・公開した。

(B-4. 栄養指導媒体等の普及)

県民の食を通じた健康づくりの専門職として管理栄養士・栄養士に必要な最新かつ正しい知識を習得させるため、また、県民に対してわかりやすい栄養と食生活の支援を行うことができるよう、食や栄養・健康に関する資料（健康増進のしおり等）や媒体教材・専門書等を随時紹介、普及した。

C. 非常災害時支援事業

『近時、県内及び県外で自然等の災害が頻発しているところ、これらに遭遇した被災者の栄養状態・健康状態の悪化が憂慮される。災害時、避難所で生活している人や被災地域の人に対し、専門職としての知識や技能を生かして食や栄養に関する助言や支援および物資（栄養補助食品等）や支援金の寄付を行う。』

また、災害発生時に迅速に対応するためには、普段から研修（訓練）等を行い、行政や医療機関・業者(物資面)とのネットワークを形成しておく必要がある。日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）の運営への協力などをとおして、非常災害時支援のために備える。』

【活動内容】

- 川南町食生活改善推進員研修会 7/3（金）
 - 講話「災害時における家庭での備え」・実習「パッキング」 （担当）JDA-DAT

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から以下（例年実施分）について実施なし。

- 宮崎市総合防災訓練 （担当）JDA-DAT

<公4：県民の食環境整備を図る事業>

『関連職種や自治体・医療機関など関係団体との協働、地域における活動の担い手への支援と連帯などをもとに栄養・食生活改善のために住民を支援する幅広い連携関係を作るとともに、住民が互いに健康を支え合う地域社会づくりに参画するなど、県民一人ひとりの食環境整備を図る。』

A. 顕彰事業

県民の食生活改善および栄養改善に功労のあった者または団体に対して「功労者表彰」を、食や栄養に関する学術的研究発表または発明考案を行った者または団体に対して「特別表彰」を贈呈し、その功績をたたえる。これにより、食生活改善および栄養改善のための活動を奨励するとともに、これを地域社会の内外に普及しようとするものである。

【募集期間】 令和3年1月4日～令和3年2月3日

【選考委員会】 令和3年3月10日（水）18：30～19：50 選考委員7名
選考委員会において、本年度については、以下のとおり決議した。

○食生活及び栄養改善活動功労者表彰…1団体 「門川町食生活改善推進員協議会」

○特別表彰…なし

B. 食・栄養・健康に関する連携の形成等

県や市町村、その他の団体が企画・実施する食や栄養・健康に関する委員会や協議会に参加し、様々な団体との連携を深めながら、県民の食と栄養・健康を支えるヒューマン・ネットワークの形成や、制度や政策の改善・機能強化による、よりよい食環境づくりを図った。

【令和2年度 参加関連委員会等】

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面審議や中止となった会議もあった。

- ・宮日母子福祉事業団評議員会 評議員（会長）
- ・宮崎県慢性腎臓病対策推進会議（楠木理事）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議（会長）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議中部地域支部会議（石田理事）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議 東臼杵地域支部委員会（延岡・日向事業部）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議南那珂地域支部委員会（日南事業部）
- ・宮崎県プライマリ・ケア研究会 学術広報委員会（米良監事）
- ・宮崎市健康ふくしまつり実行委員会（会長）
- ・宮崎県健康づくり推進協議会（会長）
- ・宮崎東諸県地域・職域連携推進協議部会（杉尾理事）
- ・宮崎県歯科保健推進協議会（会長）
- ・宮崎県体育協会スポーツ医・科学委員会（副会長）（原口氏）
- ・宮崎県糖尿病講習会実行委員会（医療事業部）
- ・宮崎市歯科保健推進協議会（米良監事）
- ・各保健所運営協議会（延岡・日向・高鍋・都城・小林・日南 事業部）
- ・宮崎中央保健所運営協議会（楠木理事）
- ・宮崎市保健所運営会議（黒木雅子理事）
- ・地域・職域連携推進協議会（延岡・児湯・日南事業部）
- ・日向小児生活習慣病対策委員会（日向事業部）
- ・健康ひゅうが21計画推進委員会（黒木直子理事）
- ・日向市食育・地産地消推進計画策定委員会（日向事業部）

- ・自立支援地域ケア会議（五ヶ瀬町・椎葉村・日向市・新富町・高鍋町・都城市・三股町・小林市・えびの市・高原町・宮崎市・綾町・国富町・日南市・串間市）（各事業部）
- ・宮崎県訪問看護推進協議会（楠木理事）
- ・宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト実行委員会、育成プログラム編成委員会（副会長）
- ・都城市、三股町在宅医療・介護連携推進協議会（都城事業部）
- ・延岡在宅医療介護推進協議会（延岡事業部）
- ・延岡市歯科保健推進協議会（延岡事業部）
- ・地域医療ネットワーク連絡協議会（延岡事業部）
- ・都城市母子保健連絡協議会（都城事業部）
- ・宮崎県医療介護推進協議会（会長）
- ・宮崎市食育・地産地消推進会議（石田理事）
- ・宮崎県健康長寿社会づくり推進会議（会長）
- ・宮崎県ロコモティブシンドローム対策協議会（副会長）
- ・第 81 回国民体育大会・第 26 回障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会（会長）
- ・第 81 回国民体育大会・第 26 回障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会宿泊・衛生委員会（副会長）
- ・宮崎県東諸県医療圏糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防対策協議会（副会長）
- ・宮崎県高齢者サービス総合調整推進会議（黒木典子理事）

令和2年度 事業報告 (主要会議・行事等)

月	日本栄養士会（宮栄関連分）等	県栄養士会
4		○第1回理事会〔18日（土）：保健センター〕 ○会計監査〔18日（土）：栄養士会事務局〕
5	○第1回諮問会議 WEB〔5/16（土）〕	
6	○通常総会 WEB〔6/21（日）〕	○第9回定時総会〔書面決議日14日（日）〕 ○臨時理事会〔書面審議 決議日19日（金）〕
7		○第2回理事会〔12日（日）：保健センター〕
8	○全国栄養士大会 WEB〔1日（土）～31日（月）〕 ○九州地区栄養士会会長会議 WEB 〔28日（金）：長崎県〕	
9	○日本栄養改善学会 *誌上開催	
10		○第3回理事会〔31日（土）：保健センター〕
11		
12		
R2 1		○第4回理事会〔書面審議 決議日28日（木）〕
2	○第2回諮問会議 WEB〔14日（日）〕 *管理栄養士国家試験〔28日（日）〕	◎行政栄養士研修会（*宮崎県委託） 〔2日（火）：保健センター〕
3	*管理栄養士国家試験合格発表〔26日（金）〕	◎宮崎県栄養士研修会（*宮崎県委託） （配布資料による自己研鑽研修会） ◎生涯学習研修会 WEB〔13日（土）〕 ○第5回理事会〔20日（土）：保健センター〕